２０２６年１１月１８日

浜崎製材株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されました！
～「とうほうＳＤＧｓサポートサービス」による「ＳＤＧｓ宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤　稔）は、お客さまのＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうＳＤＧｓサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、浜崎製材株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのＳＤＧｓへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「ＳＤＧｓ宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのＳＤＧｓの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	浜崎製材株式会社
代表者	代表取締役　濱崎　さちえ
所在地	福島県本宮市高木字駒込２９－１
事業内容	木材チップ製造・関連機械製造・林業
企業概要	当社は１９５６年に創業し、当初は製材業を営んでおりましたが、現在では木材チップ製造を主力事業としております。 木材チップの原料は、森林再生や間伐作業等で伐採された木材のうち、建築用材として利用できない低質材を中心に使用しております。 今後も、森林再生事業を通じた豊かな里山の維持や木質資源の有効活用に取組み、地球環境の保全に貢献してまいります。



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以　上

東邦銀行

SDGs宣言書

2026年10月30日

浜崎製材株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	ＳＤＧｓゴール
人権・労働	安全衛生	**職場の労働安全確保の具体的取組みを実施しております。** ●労働安全に関する会社方針を就業規則等に明記し、役職員に定期的な周知を行っております。 ●車両や器具の事前点検を徹底し、安全確保と事故の未然防止に努めております。 ●定期健康診断に加え、蜂抗体検査や振動検査等を実施し、役職員の健康維持に努めております。	
	人材育成	**業務に必要な資格取得や知識の習得に優先的に取組み、人材育成に取組んでおります。** ●職務や役割に応じた研修の受講や資格取得にかかる費用を会社が負担し、人材育成を支援しております。 ●リスキリングを積極的に推進し、役職員の知識・スキルの向上に取組んでおります。	
環境	脱炭素・省エネ	**CO２排出量の削減に取組み、環境負荷の低減に貢献してまいります。** ●再生可能エネルギー由来の電気（グリーン電気）を購入することで、CO2排出量の削減に貢献しています。 ●自社の事業活動に伴うエネルギー使用量を把握し、事業所におけるエネルギー使用量の適切な管理に努めております。 ●高効率な車両や設備の導入を通じて、エネルギー消費量の削減に努めております。	
内部管理・組織体制	DXの推進	**積極的にDXを推進し、業務効率化に取組んでまいります。** ●売上伝票・業務日報・運転日報・出退勤記録等のシステム化を進め、業務効率化に取組んでまいります。 ●運転管理アプリを活用し、適切な運行管理を推進してまいります。 ●予実管理システムを導入し、迅速な意思決定を目指してまいります。	
製品・サービス	社会課題の解決	**木材資源の有効活用を推進し、地球環境の保全に貢献してまいります。** ●建築用材に適さない低質材を木質チップの原材料として活用し、森林環境の保全に貢献しております。 ●森林再生事業を通じて、豊かな里山の維持・保全に努めてまいります。	
社会貢献・地域貢献	地域づくり	**地域の安全確保と環境美化に取組み、地域社会に貢献してまいります。** ●交通事故防止に向け、道路脇の除草作業を実施しております。 ●のぼり旗を掲出し、安全速度での走行を呼びかけております。 ●ゴミ拾い活動を通じて、地域の環境美化に努めております。	



SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。